

2021 0 コマ目の記録

2021 年 4 月 26 日(月)~5月2日(日)

栽培中の植物

- マリーゴールド
- シソ
- バジル
- センニチコウ
- コリウス
- エダマメ
- ハツカダイコン
- ピーマン
- キュウリ
- ナス
- トマト
- カボチャ

栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導
		最高(℃)	
		最低(℃)	
4/26(月) 8:16	曇 ↓ 晴	気温(20℃)	1. 灌水 …朝の時点では無し 夕方、トマトが水不足のようだったため灌水 2. 観察 …エダマメの葉が込み合ってきた エダマメ品種別発芽率 とびきり 51.9%(14/27) ビアフレンド 90.0%(27/30) 不明 33.3%(1/3) 3. 作業 …エダマメ⇒スペーシング
		最高(27℃)	
		最低(9℃)	
4/27(火) 7:15	晴	気温(20℃)	1. 灌水 …エダマメとハツカダイコンの一部を除いて灌水 2. 観察 ハツカダイコン ・ 初生皮層の剥奪(胚軸が肥えて表皮が裂ける症状)が見られた ・ 子葉が緑色から黄色→本葉が増える→胚軸成長→養分必要→追肥する ・ 葉がちぢれてきた株 すべての株に一斉にみられる場合は土の乾燥の可能性もある。一部の株に見られる場合は、病気か害虫を疑う。水浸状のしおれや斑点はカビや細菌の可能性あり。吸汁する害虫(ハダニ、スリップス、アブラムシなど)でも葉が縮れる、白くかすれたようになることは起こる。 今回は、葉裏にハダニがいたので、この可能性が高い ⇒ハダニ専用、もしくはハダニの前身を乳液で覆い窒息させる薬剤を散布し経過を見る。 3. 作業 …ピーマン⇒葉が重なり始めたのでスペーシング 4. 注意・留意事項等 *本葉の捉え方…決まりが無い。自分なりに大きさの基準を決める。1cm以上を数えるなど、決めておく *液肥の施肥…野菜は500~1,000倍。温室の場合、気温も高く乾きやすいので1,000倍にする。セルトレイは土が少ないので2,000倍。施肥する時は葉についた溶液がすぐに乾いて、高濃度にならないように、曇天時に行う、寒冷紗をするなどの対策を講じると良い。 *薬剤使用時の注意点…
		最高(24℃)	
		最低(9℃)	

			①注意事項をよく見る ②手袋、ゴーグル、長袖等を着用して皮膚を露出しない ＊害虫は早期発見早期防除が基本 ＊着衣の袖口ボタンは留める←植物に当たると傷つくため ＊トマトは花房（まだ果実になっていないから果房とはいわない）が通路側を向くように定植する
4/28(水) 8:10	雨	気温(18℃)	1. 灌水…枝豆(とびきり、ピアフレンド)のみ 2. 観察 ・ マリーゴールド葉の点々…状況から考えて品種によるものと判断 ・ セルトレイの下から根が出始めた ・ エダマメ…本葉が開かない株がある。状況から害虫の可能性？ 3. 作業 ・ 5号ポットに鉢上げ…キュウリ・ナス・トマト・カボチャ ・ 南北の扉 09:00 開放⇒16:00 閉鎖（気温18度のため） 4. 注意・留意事項等 ＊カビに注意…湿度管理（換気扇・網戸・スペーシング・間引き） ＊ハダニの観察…防除後、見る葉を決めてハダニの様子が分かるようにする
		最高(28℃)	
		最低(17℃)	
4/29(木) 8:25	雨	気温(17℃)	1. 灌水…一日中雨模様の予報のため灌水なし 2. 観察 ・ ハツカダイコン…葉の元気なものは水滴がついていた（写真） ・ エダマメ葉の傷み方比較： とびきり 28.6% (4/14) ピアフレンド 0% (0/27) ※本葉の傷みは虫が原因という可能性はあるが、品種の問題とも考えられる 3. 作業 ・ エダマメポット移動（葉が重なっているポットのみ） ・ 南北扉…10:40 網戸⇒17:12 強風のため閉鎖 4. その他 ・ 食品・天然成分由来農薬4点購入 ＊裏面をよく読んで使用すること ・ 南北の扉…気温が10℃を下回りそうな時・強風が続きそうな時⇒網戸からガラス戸に戻すこと！
		最高(20℃)	
		最低(16℃)	
4/30(金) 8:15	晴	気温(22℃)	1. 灌水…セルトレイのみ 2. 観察 ・ エダマメ1株…本葉に穴。虫確認せず ・ エダマメ2株…摘心 3. 作業 ・ 南北の扉開放⇒予報気温12℃&強風のため閉める(18:00) ・ 発芽率・葉の傷みの確認とスペーシングもかねてエダマメ移動
		最高(22℃)	
		最低(12.5℃)	
5/01(土)	曇/ 雨/ 晴	気温(19℃)	1. 灌水…エダマメ・ハツカダイコン・ピーマン 2. 観察…エダマメ1株…本葉に穴⇒変化なし 3. 作業 ・ 南北の扉は閉めたまま⇒13:30 開⇒14:30（強風注意報）
		最高(28℃)	
		最低(12℃)	
5/02(日)	晴/ 曇	気温(22℃)	1. 灌水…ハツカダイコン以外 2. 観察…葉が傷んでいるハツカダイコンの新芽、順調に育っている 3. 作業 ・ 南北の扉開放⇒夜間閉める
		最高(28℃)	
		最低(13.5℃)	

写真



4/27・・・葉がしおれているハツカダイコン



4/29 ハツカダイコン・・・左元気（水滴あり）、
右元気なし（水滴なし）



4/30・・・葉に穴が空いているエダマメ
穴というより、白い筋のように見えます
白い筋なら、ハモグリバエの幼虫の可能性あり



4/30・・・エダマメ2種の成長比較
左：ピアフレンド、右：とびきり

マリーゴールドの本葉の裏から
規則正しい斑点がみられ、
カンキツなどでみられる油胞の可能性ある

